

令和6年度事業にむけて



検討内容

■今後の方針(案)

- ・複数回にわたる地域との対話、関係機関との協議を実施し、高精度3次元地図を活用した自動運転走行について走行特性・安全性について理解促進が図られてきた。

引き続き、対話・協議を重ねつつ、地域主体の持続可能な走行モデルの確立と併せ、国の動向を踏まえたうえで、将来的に地域におけるレベル4自動運転技術の獲得に向けた取り組みを継続する。

- ・令和5年度の調査状況を踏まえ、有効活用の基本計画を策定し地域の活性化につなげる。